

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	06	03	01	164500	水産多面的機能発揮対策事業費(とりまとめ)(新規)	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-1	農林業の振興			
	施策	1	農業生産の支援			
目的	水産多面的機能の発揮・維持					
対象	市内漁業者を中心とする活動組織					
意図	漁業者が実施する環境・生態系維持にかかる活動を支援することにより、本市淡水漁業を振興し、水産多面的機能の恒常性を維持することを意図する。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
○水産多面的機能発揮対策事業補助金	漁業者を中心とする活動組織が実施する水産多面的機能発揮対策事業に係る活動の一部を補助する。 1 活動組織 河川清掃					
○花巻市淡水漁業推進事業補助金	市内漁業協同組合が実施する稚魚放流事業の一部を補助する。 豊沢川漁業協同組合、稗貫川漁業協同組合、猿ヶ石川漁業協同組合					
市民参画の有無 [対象内]						
市民協働の形態	共催		○ 実行委員会・協議会		事業協力・協定	
	後援・協賛		補助・助成		委託	
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
① 清掃活動回数	回	回	計画	4	4	
			実績	4	4	
② 市内漁業協同組合総放流量 (アユ、ヤマメ、イワナ、ウナギ)	kg	kg	計画	3,100	2,990	
			実績	3,050	2,930	
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
① 市内漁業協同組合受入遊漁料	千円	千円	目標	2,893	2,893	
			実績	2,624	1,710	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		○ 目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
淡水漁業は水産物を供給する機能のほか、淡水漁業者による水産動植物の増殖や漁場環境の保全・管理を通じて釣りや自然体験活動といった自然と楽しむ機会を提供するなどの多面的機能を持つ。 淡水漁業の多面的機能が流域住民にどの程度活用されているか評価するため、市内漁協の受入遊漁料を成果指標と設定する。成果指標に対する28年度実績は、一般釣り客の減少や組合員の高齢化等により目標値に及ばなかった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	水産多面的機能の発揮・維持は、漁業者のみならず流域住民にとっても重要な課題であり、国・地方・漁業者が一体となって対策を講じている。
	○ 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	本事業に係る活動により水産資源量が安定的に維持されるとともに、河川環境が改善される。その結果、より多くの市民が水産業の持つ多面的な恩恵を受けられるようになる。
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	河川清掃に対する補助額は、国が定める交付金単価に基づくものであり、削減の余地はない。 種苗法流に対する増殖目標値は、岩手県内水面漁場管理委員会より指示されている。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	市内の全漁業協同組合に対する補助であり、適当である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
○ 適正である		
総合評価 …上記評価結果の総括		
淡水漁業は水産物を供給する機能のほか、淡水漁業者による水産動植物の増殖や漁場環境の保全・管理を通じて釣りや自然体験活動といった自然と楽しむ機会を提供するなどの多面的機能を持つ。市内漁業協同組合は、高齢化による組合員の減少・収支の悪化という問題を共通して抱えており、活動の継続のために本事業による補助が必要である。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	06	03	01	164500	水産多面的機能発揮対策事業費(とりまとめ)(新規)

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			1,162		1,162
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		1,162		1,162

事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定	[平成 28 年度 ~ 平成 30 年度]
------	--------------------------------	--	-----------------------

部重点施策における目標
収益性の高い農畜産物の生産を進める。

事業開始の背景・経緯
平成26年6月20日、第186回通常国会における「内水面漁業の振興に関する法律」の成立に代表されるとおり、内水面漁業を振興し、その多面的機能を将来にわたって維持することは多くの市民にとって重要な課題である。

事業概要
○水産多面的機能発揮対策事業補助金
漁業者を中心とする活動組織が実施する水産多面的機能発揮対策事業に係る活動の一部を補助する。
1 活動組織 河川清掃
○花巻市淡水漁業推進事業補助金
市内漁業協同組合が実施する稚魚放流事業の一部を補助する。
豊沢川漁業協同組合、稗貫川漁業協同組合、猿ヶ石川漁業協同組合

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

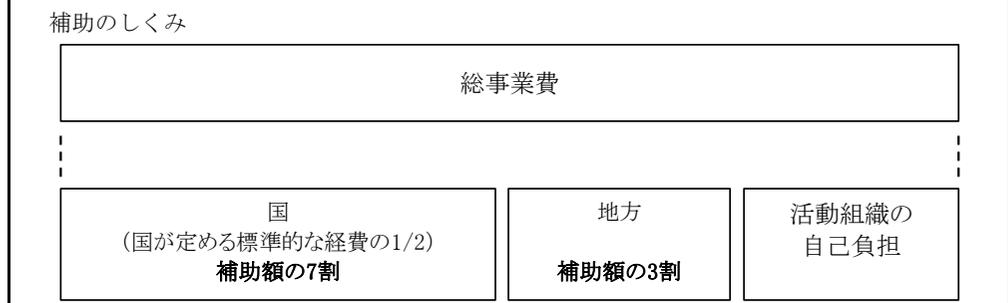
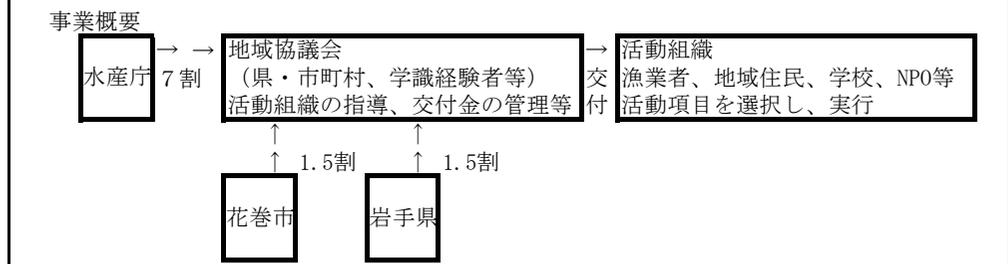
担当部署 部名 農林部 課名 農政課 担当係長 小原慶悦 内線 6-290

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

◎水産多面的機能発揮対策事業補助金 112千円

河川清掃に対する補助
環境・生態系の維持・回復など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する活動に対し、国が定める標準的な活動経費を、国・地方が一体となり補助する。



事業要望
事業実施主体：豊沢川の環境を守る会（平成28年2月設立）
活動内容：河川清掃
総事業費：746千円（うち国負担522千円、**地方負担224千円**）
→県負担112千円、市負担112千円

◎花巻市淡水漁業推進事業補助金 1,050千円

稚魚放流に対する補助
岩手県内水面漁場管理委員会が指示する増殖目標に基づき漁業協同組合が実施する内水面水産資源増殖活動に対し、総増殖目標量に応じて稚魚購入経費の一部を補助する。

総増殖目標 (kg)	補助額(円)	事業実施主体	総増殖目標 (kg)	補助額(円)
1000kg以上	450,000	猿ヶ石川漁協	600	350,000
1000kg未満	350,000	稗貫川漁協	1,680	450,000
		豊沢川漁協	710	350,000
		合計		1,150,000

※豊沢川漁協、稗貫川漁協、猿ヶ石川漁協で共通して放流している主要な魚種である「あゆ、やまめ、いわな、うなぎ」を対象。